



## 平成31年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成31年2月7日

上場会社名 株式会社日本動物高度医療センター 上場取引所 東  
 コード番号 6039 URL http://www.jarmec.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平尾 秀博  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 石川 隆行 TEL 044(850)1320  
 四半期報告書提出予定日 平成31年2月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成31年3月期第3四半期の連結業績（平成30年4月1日～平成30年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第3四半期	1,924	14.3	314	34.0	321	47.2	260	60.8
30年3月期第3四半期	1,683	2.3	234	4.9	218	2.4	161	△8.5

(注) 包括利益 31年3月期第3四半期 260百万円 (60.8%) 30年3月期第3四半期 161百万円 (△8.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第3四半期	107.82	103.30
30年3月期第3四半期	68.47	65.05

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第3四半期	6,126	1,793	29.3
30年3月期	5,932	1,527	25.8

(参考) 自己資本 31年3月期第3四半期 1,793百万円 30年3月期 1,527百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
31年3月期	—	0.00	—	—	—
31年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成31年3月期の連結業績予想（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,560	13.3	350	25.0	350	32.8	285	37.0	118.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）－、除外 一社（社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有  
詳細は、添付資料6ページ「2. 四半期連結財務諸表及び注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	31年3月期3Q	2,419,700株	30年3月期	2,409,500株
② 期末自己株式数	31年3月期3Q	23株	30年3月期	0株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	31年3月期3Q	2,414,799株	30年3月期3Q	2,364,676株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(追加情報)	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、緩やかに回復しております。鉱工業生産は、2018年夏場に相次いだ自然災害による供給制約が解消に向かう中、緩やかに回復しております。設備投資は、高水準の企業収益を背景とした、製造業の能力増強投資、人手不足対応の省力化投資、東京五輪関連の建設投資が活発化しており、堅調に推移しております。一方個人消費は、雇用・所得環境の改善が続いているものの、物価上昇による実質所得の伸び悩みを受け、緩やかな持ち直しにとどまっております。

このような環境のなか、当社グループは、動物医療業界において、飼い主のかかりつけ動物病院（一次診療施設）と連携して高度医療への取り組みを続けるとともに、当社グループ内の診療実績を発表するための学会報告や、獣医師向けセミナー開催を積極的に行うことにより、動物医療業界における信頼の獲得、認知度の向上と、それに伴う紹介症例数の増加に努めてまいりました。首都圏東部・北部のエリアをカバーする第3の診療施設として平成30年1月に東京都足立区に開院した東京病院も順調に推移しており、全体として初診数（新規に受け入れた症例数）は4,505件（前年同期比24.1%増）、総診療数（初診数と再診数の合計）は17,836件（前年同期比15.3%増）、手術数は1,333件（前年同期比14.1%増）となりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は1,924,049千円（前年同期比14.3%増）、営業利益は314,339千円（前年同期比34.0%増）、経常利益は321,288千円（前年同期比47.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は260,387千円（前年同期比60.8%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は1,499,370千円となり、前連結会計年度末に比べ345,308千円増加いたしました。これは主に現金及び預金が364,280千円増加したことによるものであります。固定資産は4,626,673千円となり、前連結会計年度末に比べ151,832千円減少いたしました。これは主に減価償却によるものであります。

この結果、総資産は、6,126,044千円となり、前連結会計年度末に比べ193,476千円増加いたしました。

#### (負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は868,803千円となり、前連結会計年度末に比べ132,829千円増加いたしました。これは主に未払消費税等が64,718千円及び一年内返済予定借入金が62,874千円増加したことによるものであります。また、固定負債は3,463,926千円となり、前連結会計年度末に比べ204,786千円減少いたしました。これは主に長期借入金の返済によるものであります。

この結果、負債合計は、4,332,729千円となり、前連結会計年度末に比べ71,956千円減少いたしました。

#### (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は1,793,314千円となり、前連結会計年度末に比べ265,433千円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益260,387千円によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年3月期の連結業績予想につきましては、当第3四半期連結累計期間の業績を踏まえ検討した結果、平成30年5月10日付「平成30年3月期決算短信〔日本基準〕（連結）」にて公表いたしました業績予想からの変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	890,346	1,254,626
売掛金	118,423	149,189
商品	41,972	51,981
貯蔵品	4,675	4,080
その他	105,791	48,012
貸倒引当金	△7,146	△8,519
流動資産合計	1,154,062	1,499,370
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,727,476	1,662,075
土地	2,228,267	2,228,267
その他(純額)	597,643	527,247
有形固定資産合計	4,553,388	4,417,590
無形固定資産	24,415	22,647
投資その他の資産	200,701	186,434
固定資産合計	4,778,505	4,626,673
資産合計	5,932,567	6,126,044
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	46,219	50,419
1年内返済予定の長期借入金	494,509	557,383
未払法人税等	38,534	43,321
賞与引当金	42,865	23,896
その他	113,845	193,782
流動負債合計	735,973	868,803
固定負債		
長期借入金	3,616,466	3,407,577
退職給付に係る負債	12,200	16,000
資産除去債務	40,046	40,348
固定負債合計	3,668,712	3,463,926
負債合計	4,404,686	4,332,729
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	378,825	381,375
資本剰余金	334,143	336,693
利益剰余金	814,912	1,075,299
自己株式	—	△53
株主資本合計	1,527,881	1,793,314
純資産合計	1,527,881	1,793,314
負債純資産合計	5,932,567	6,126,044

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
売上高	1,683,828	1,924,049
売上原価	1,066,673	1,221,419
売上総利益	617,155	702,630
販売費及び一般管理費	382,540	388,290
営業利益	234,614	314,339
営業外収益		
受取家賃	17,170	17,977
その他	2,206	6,270
営業外収益合計	19,376	24,247
営業外費用		
支払利息	17,429	12,944
資金調達費用	17,823	3,238
その他	501	1,116
営業外費用合計	35,754	17,298
経常利益	218,235	321,288
特別損失		
退職給付費用	9,600	—
特別損失合計	9,600	—
税金等調整前四半期純利益	208,635	321,288
法人税等	46,710	60,900
四半期純利益	161,925	260,387
親会社株主に帰属する四半期純利益	161,925	260,387

(四半期連結包括利益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年12月31日)
四半期純利益	161,925	260,387
四半期包括利益	161,925	260,387
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	161,925	260,387

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。